

2025年度

学校名 榎原市立今井小学校

対象学年 第5学年

1 学習指導案

プログラム	No.5 「地域カルタをつくろう」
単元名 (全10時間)	地域カルタをつくろう
学習のねらい	・ 歴史深い建物の作りや町並みについて知る。 ・ 当たり前にある町並みを守っている取り組みに気づいたり、すばらしさを感じたりし、地域への愛着を育てる。
学習内容	1 今井町について知っていることを共有する。 2 地域へ出かけ、写真を撮る。 3 グループで絵札と読み札を作成する。 4 作ったものを使って実際に遊ぶ。 5 他学年や地域の方にも遊んでもらう。
参考資料 準備品 実施場所等	準備物：ワークシート、chromebook、今井町の地図 実施場所：教室、今井町内

学習の流れ

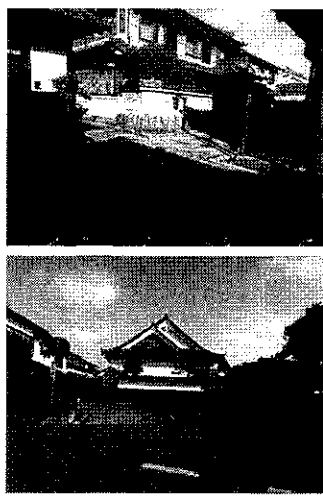
時間	学習活動	教師の指導	評価
2	・ 今井町について知っていることを挙げる。 ・ カルタの作り方を知る。	・ 今までの学習や、身近なものを振り返り、地域には魅力がたくさんあることに気づかせる。 ・ 一般的なカルタの作り方を示し、今回は地域に関連した札にすることをおさえる。	・ 活動の意欲(観察)
4	・ 今井町へ出かけ、絵札となる写真を撮る。	・ 事前に建物の作りや今井町についてなど、詳しく知りたいことを挙げておく。 ・ 地図を準備しておき、どこでどんな写真を撮ったのかわかるようにする。	・ 活動の意欲(観察) ・ 課題追求能力(写真)
3	・ 写真をもとに絵札、読み札を作成する。	・ グループで協力しながら、分かりやすく良さが伝わるよう工夫できるよう例示を行う。	・ 課題追求能力(作品)



1	・作ったものを使って実際に遊ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> ・他のグループのカルタをすることによって、自分たちが気づかなかったことにも気づかせる。 ・全校にも紹介し、地域について伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の意欲（観察） ・振り返りシート（ワークシート）
---	------------------	--	--

<留意点>

2 事業実施報告書詳細

学校名 檀原市立今井小学校

時間数	場所	概要	活動記録（写真）	対象者の反応
2	教室	<p>今までの学習や、身近なものを振り返り、地域には魅力を再確認する。</p> <p>一般的なカルタの作り方を示し、今回は地域に関連した札にすることをおさえる。</p>		<p>地域の魅力を再確認すると共に、さらに疑問が生まれた。</p> <p>調べる児童も出てきた。</p>
4	今井町内	今井町へ出かけ、絵札となる写真を撮る。		実際に注目して見ることで、再確認したり、新たな発見や疑問を見出す事ができた。

3	教室	写真をもとに絵札、読み札を作成する。	<p>に しかわしかい</p> <p>いん もうにどとみれない げきれあはいしゃ むかしのふんいきが かんじられるよ (むかしにてんせい したみたいだ)</p> <p>(えい)が「私の幸せな結婚」 の口ケ地となった はないらか</p>   <p>くねくねみち てきからにげやすい いまいのみち</p>	再確認した魅力や新たに知ったことなどを、みんなに知ってもらいたいと工夫した読み札を作ることができた。
1	教室	作ったものを使って実際に遊ぶ。		他の班が調べたことなどを聞き、新たな発見をすることができた。また、実際に登下校の際に見て、「本当にそうだった。」や「看板もあった。」など再度地域に目を向けていた。さらに新しい発見もあったようで、個人的に調べる様子もあった。

③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <p>地域学習は低学年から実施していたが、まだ知らない地域の魅力が多くあることに気づく場の設定を行った。また、何度も地域に目を向けることで、自分の地域がより自慢でき好きになるように行った。(かるた)</p>
<p>(2) 実施にあたり苦勞した点</p> <p>写真を取りに行く際、担任だけでは難しいため、安全管理が苦勞した。ICTを用いてかるたの札を作ったが、印刷に時間を要した。</p>
<p>(3) 児童の反応</p> <p>改めて知ったことが多くあったようで、自分の住む地域はすごいという声があがった。自慢できるところがたくさん見つかって誇らしげな様子であった。仲間と共に工夫して良さを伝えようと考えていた。</p>
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <p>担当教諭も知らないことがあり、共に学ぶことができた。さらに地域の魅力が感じられたので、どの学年においてもさらに地域学習をより良いものにできると感じた。</p>
<p>(5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕</p> <p>自分たちで気づいたことをさらに発信していくような機会を設ける必要がある。知ったことで自分の住む地域を好きになり、地域の発展に参画していくようにしていくことが必要。</p>